

マスター教義：理解度調査 2 – 学習ガイド

新約聖書 セミナリー手引き

参照聖句と重要語句を暗記する

マスター教義聖句と重要語句に精通しましょう。復習する助けとして、「マスター教義」モバイルアプリをダウンロードして活用してもよいでしょう。

1 コリント 6：19 – 20	「自分のからだは、……聖霊の宮で……ある。」
1 コリント 11：11	「主にあっては、男なしには女はないし、女なしには男はない。」
1 コリント 15：20 – 22	「アダムにあってすべての人が死んでいるのと同じように、キリストにあってすべての人が生かされるのである。」
1 コリント 15：40 – 42	復活には、3つの栄光の階級がある。
エペソ 1：10	「時の満ちる〔神権時代において〕、神は……ことごとくキリストにあって一つに帰せしめようとされ〔る〕。」
エペソ 2：19 – 20	教会は「使徒たちや預言者たちという土台の上に建てられたものであって、キリスト・イエスご自身が隅のかしら石である。」
2 テサロニケ 2：1 – 3	「主の日〔が来る前に〕……まず背教のことが起〔こる〕……にちがいない。」
2 テモテ 3：15 – 17	「聖書〔は〕……救に至る知恵を、あなたに与えうる書物である……。」
ヘブル 12：9	天の御父は、「たましいの父」であられる。
ヤコブの手紙 1：5 – 6	「あなたがたのうち、知恵に不足している者があれば、その人は……神に、願い求めるがよい。」
ヤコブの手紙 2：17 – 18	「信仰も、……行いを伴わなければ、……死んだものである。」
1 ペテロ 4：6	「死人にさえ福音が宣べ伝えられた……。」
黙示 20：12	「死人はそのしわざに応じ、……さばかれた。」

教義を実生活での状況に応用する

- 一つまたは複数のマスター教義聖句を使って、生活の中で重要な決断をするために導きを求めている人を助けます。
- 神の計画において、死んだ後に神の子供たちに何が起きるのかをだれかに教えるとしたら、新約聖書のどのマスター教義聖句を用いたらよいでしょうか。その聖句を使って、神のわたしたちへの愛についてどのように説明することができますか。

自分が最も影響を受けてきたマスター教義聖句について分かち合えるよう備えましょう。その聖句は天の御父とイエス・キリストについてどのようなことを教えているのでしょうか。

霊的な知識を得るための原則

『マスター教義に関する基本文書』（2022年版）の「霊的な知識を得る」の項の第5 – 12段落を復習してください。